

日南海岸サイクルツーリズム協議会 企画部会 報告資料

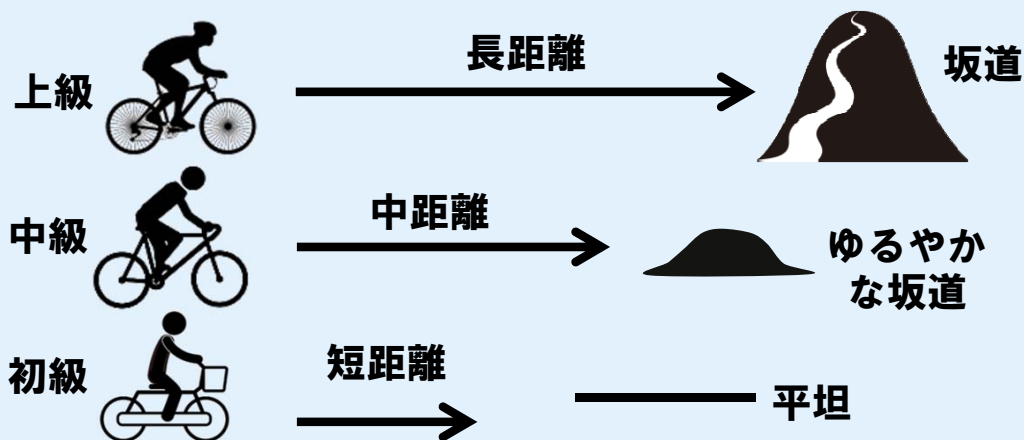
1. サイクリングルート設定における基本的な考え方	1
2. 企画部会におけるサイクリングルートの試走	2
3. サイクリングルート（案）沿線の資源と危険箇所	3
4. サイクルマップ作成のための今後の課題	8

平成30年3月26日

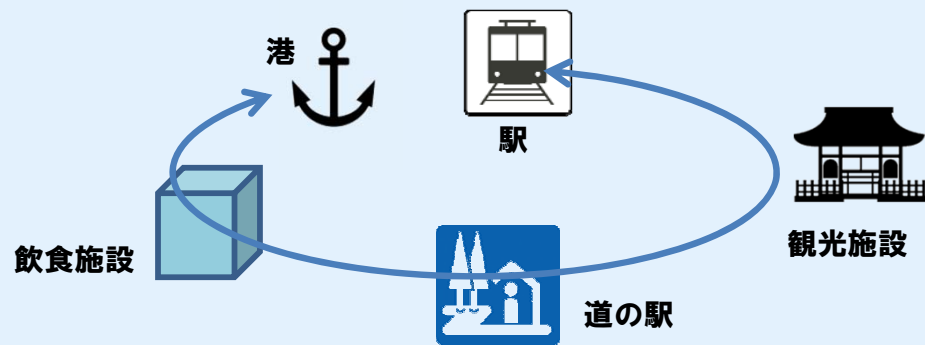
1. サイクリングルート設定における基本的な考え方

- サイクリストの多様なニーズに応えつつ、**日南海岸にある多様な地域資源**を十分に活かすため、**5つの視点**からサイクリングルートを設定

①レベルを考慮



②交通拠点等を起点に魅力スポットをつなぐ



③日南海岸周辺全路線が候補

※国道220号を中心に県道、市道なども対象



④エリア特色を反映

歴史文化を感じる



日南海岸の景観を楽しむ



坂道に挑む



⑤安全性と快適性に配慮

トンネル部などは迂回路を設定



2. 企画部会におけるサイクリングルート(案)の試走

日南海岸サイクリングルート(案)



開催日時

平成29年12月22日(金)10:00~12:00

開催場所

日南市南郷ハートフルセンター

議 事

- ・日南エリア④の一部を試走
- ・ワークショップ形式で意見交換
⇒過年度で不足していた一部区間の長短所を洗い出し



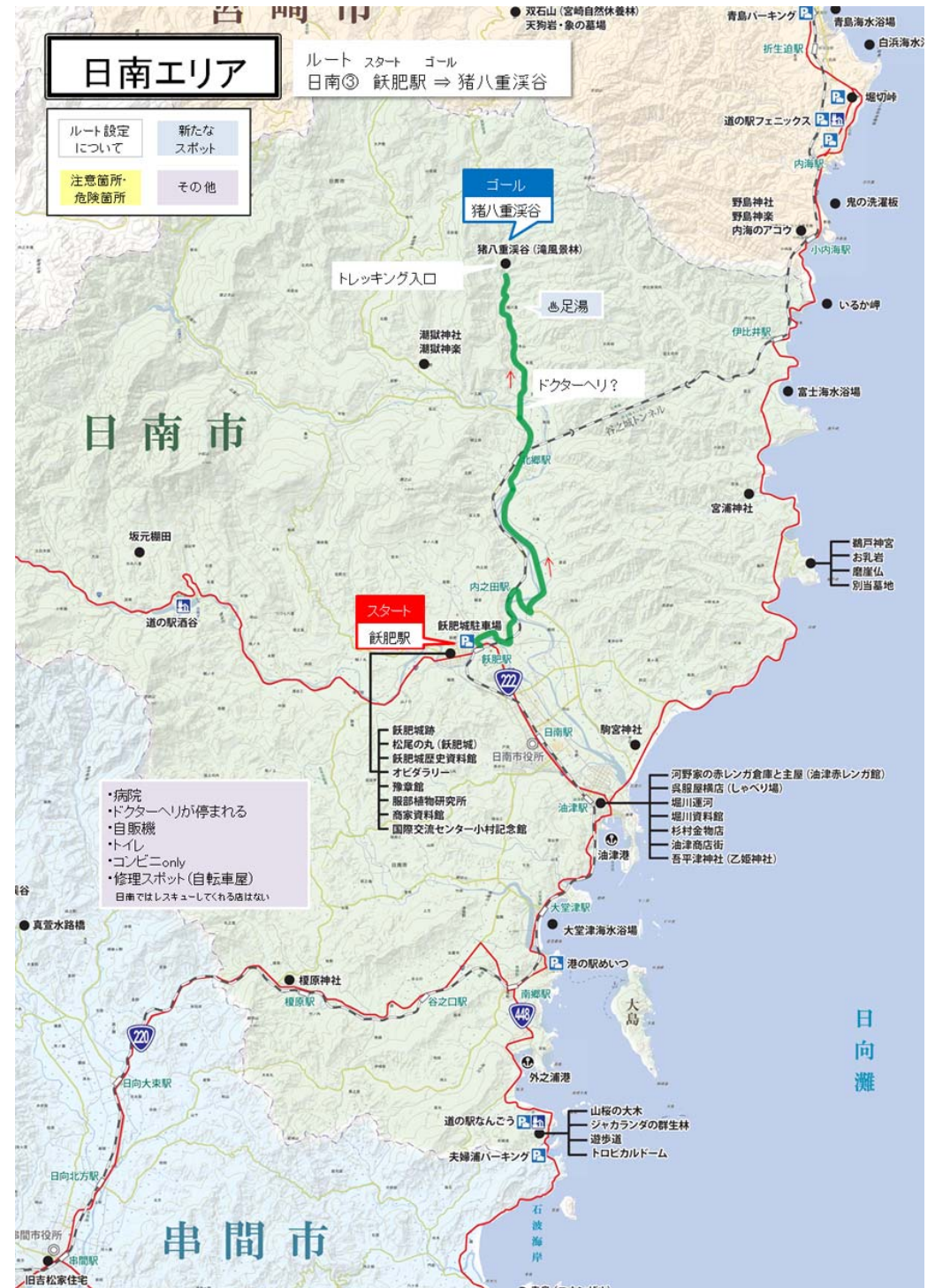
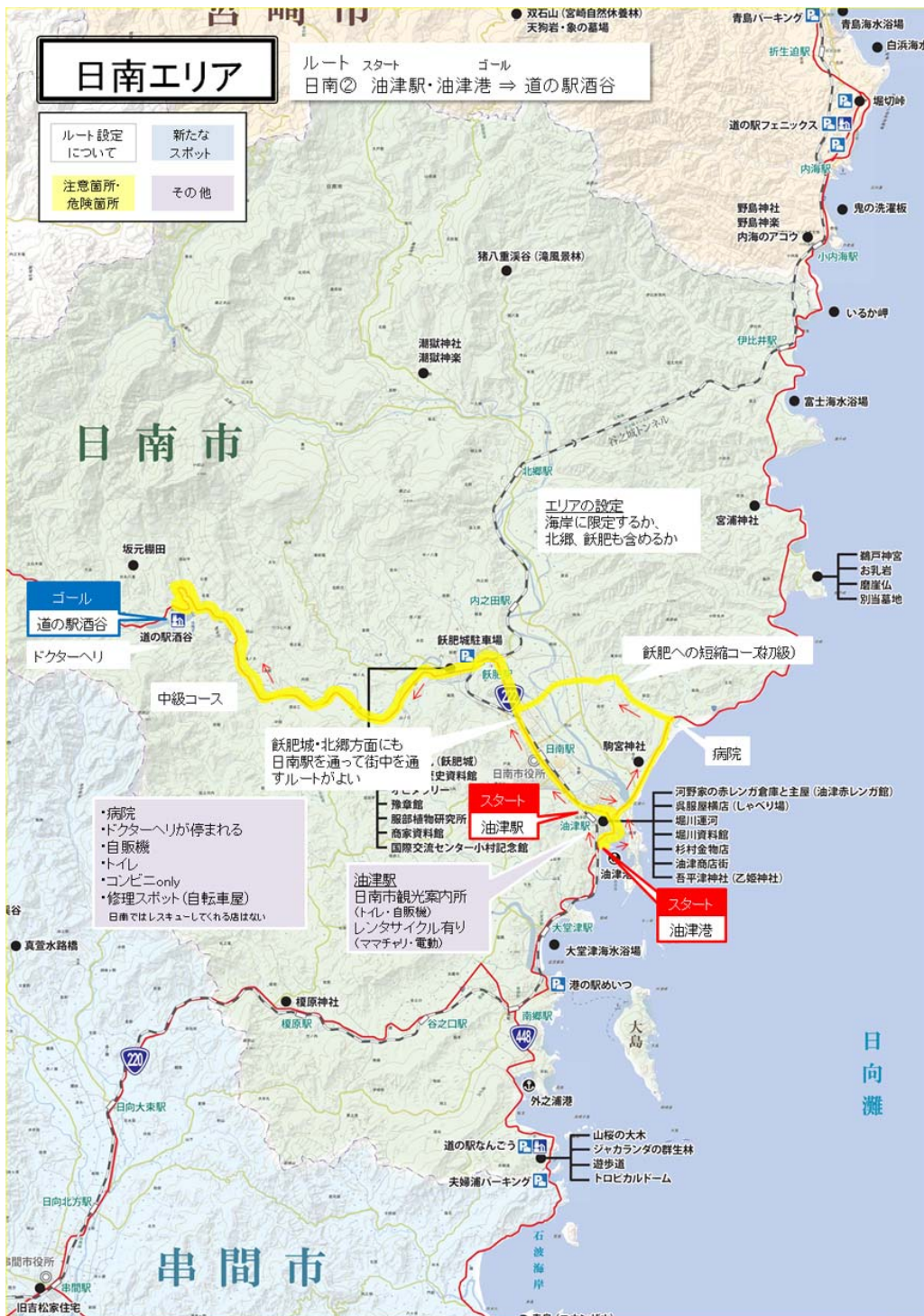
No.	エリア	サイクリングルート
1	宮崎エリア	宮崎駅等～いるか岬南下ルート
2	日南エリア①	いるか岬～油津駅ルート
3	日南エリア②	油津駅・油津港～道の駅酒谷ルート
4	日南エリア③	飢肥駅～猪八重溪谷ルート
5	日南エリア④	油津駅・油津港～夫婦浦パーキングルート
6	串間エリア①	串間駅～道の駅なんごうルート
7	串間エリア②	都井岬発着周遊ルート
8	串間エリア③	日向北方駅発着周遊ルート
9	串間エリア④	串間駅発着周遊ルート
10	日南・串間エリア	恋人ロードルート



今後の検討: サイクリングマップ作成、サイクルイベント企画

3. サイクリングルート(案)沿線の資源と危険個所





マップ製作事例



論点1. サイクルマップとは？

- ・目的(役割・機能)は何か？
- ・必要な掲載項目(内容)は何か？

論点2. マップづくりの体制

- ・関係する人たち(ステークホルダー)は誰か？

論点3. 掲載情報管理の運営体制

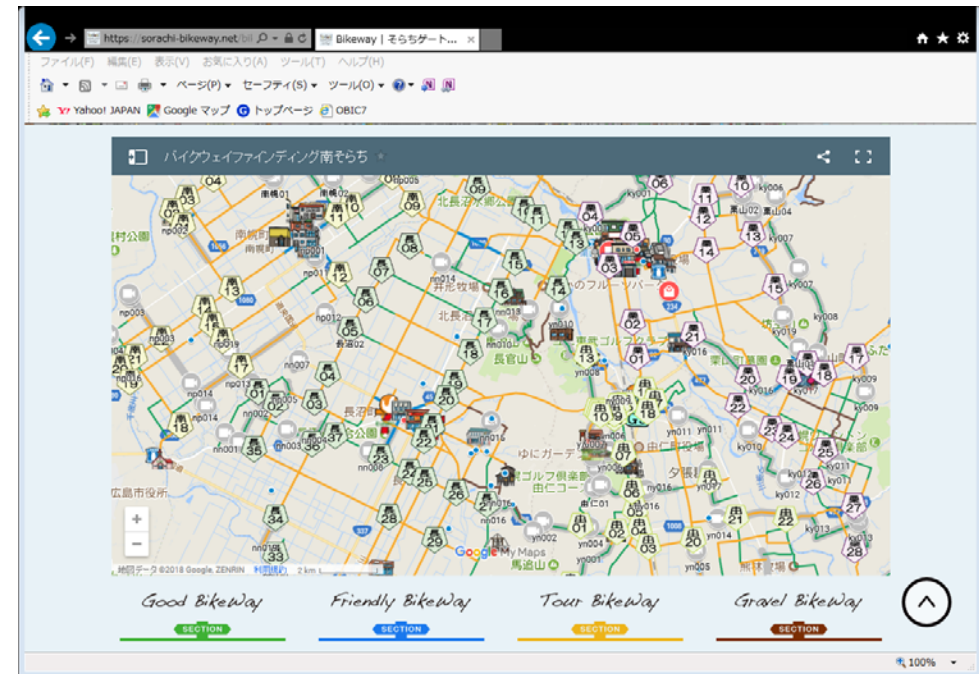
- ・誰ができるか？

事例1: そらちゲートエリアバイクウェイ

イラストマップ(景色・建物の目印)



バイクウェイファインディング(ルート選択の目安)



- ① Good BikeWay: 防風林・田畑・森林など景観のよい区間
- ② Friendly BikeWay: 市街地や商店街などまちに触れ合える区間
- ③ Tour BikeWay: 広域的にまちとまちを繋ぐ区間
- ④ Gravel BikeWay: 未舗装で景観を楽しむ区間

1. 現地調査

2. ゾーン整理
(景色・快適走行を決め打ちして整理)

3. アンケート調査
(サイクリストから走行経路を情報収集)

4. 動線整理
(クルマと自転車の動線分離)

5. マップ整理
(ゾーンとネットワークを重ね、見どころの反映状況を確認)

サイクルマップの制作プロセス

事例2:ならクル

■事前情報(WEB)

古都の風を感じながら
奈良で自転車を楽しまよう

おすすめルート

サイクリングマップ

安全情報

●ルート情報 (位置、名称、ナンバリング、距離、標高差、所要時間、見どころ、拠点、注意箇所等)

奈良県内に沿った自転車ルートマップ

大和郡内に沿った自転車ルート

ルート情報

マップを表示する Google Map

●おすすめルート情報 (コンセプト、名称、ナンバリング、距離、標高差、所要時間、見どころ、難易度等)

おすすめコース紹介

私のおすすめ

ルートの詳細 (ルートガイド)



●拠点の詳細情報 (拠点施設・休憩施設・宿泊施設・観光施設等の所在地、設備等)

ならクルターミナル

自転車の休憩所

サイクリストにやさしい宿

サイクリストにやさしい観光施設

●他地域との連携情報

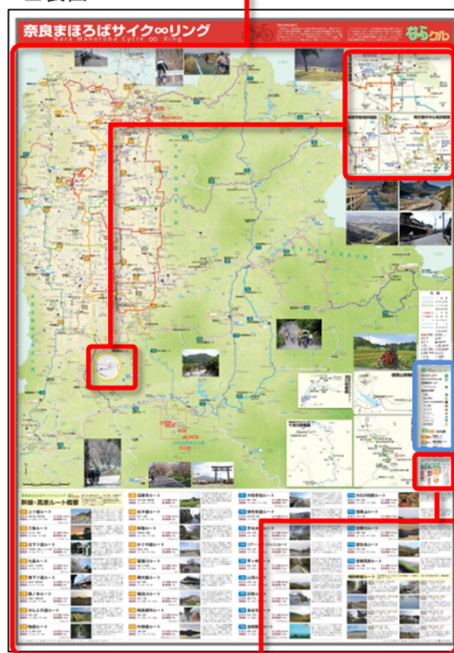
奈良京都マップ

サイクリングマップ(飛鳥-嵐山)好評配布中!

奈良-京都へいしえのみやごめくる自転車の旅

■事前情報(サイクルマップ)

■表面



●ルート情報(位置・名称・ナンバリング・距離・標高差・所要時間・施設情報等)

●ルート案内情報(迂回ルート、部分的な誘導等)



●サインシステムの情報



●おすすめルート情報(コンセプト、名称、ナンバリング・距離・標高差・所要時間・見どころ・難易度等)



●拠点の詳細(拠点施設・休憩施設・宿泊施設・観光施設等の所在地・設備等)

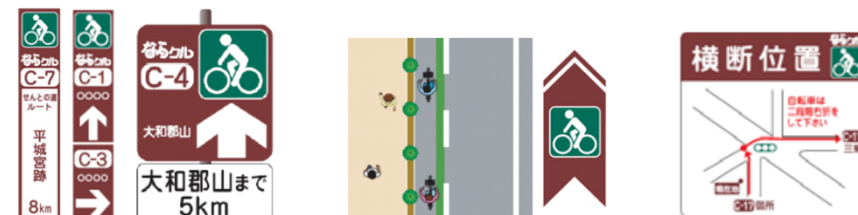
●地域外からのアクセス情報

■裏面



■現地整備(標識・サイン・路面標示)

●誘導・案内情報(名称・ナンバリング・拠点・距離・進行方向・走行位置等)



・距離標(広域的な誘導) ・ライン、矢羽(広域的な誘導) ・誘導標識(部分的な誘導)

●注意喚起情報(歩行者との接触、自動車との接触、注意箇所等)



・注意標識(接触について) ・フットサイン(接触について) ・注意標識(急勾配)



●目的は何か？（3つの役割：機能・効果）

1. 経路案内⇒設定ルートの明確化

- ・国内外からの来訪者（走行者）が安全かつ迷わずに走行できるルートを明確に位置づける。
- ・設定ルートは、安全かつ分かりやすく、快適に利用可能なルートとする。

2. 誘客広報⇒来訪の動機づけ

- ・走行してみたいと思っていただけるようなルートの魅力をアピール（PR）する。
- ・自分の力量（走行できるか？）から判断できる情報（難易度や所要時間）を提供する。
- ・ルートの「魅力情報」と「必要脚力」から、オリジナルのMyルートを選択できるようにする。

3. 情報集約⇒関係者間の情報プラットフォーム化

- ・地域での多様な情報が一元管理されることによって、関係者の意識が触発され、更なる地域活動の活発化を促す。



サイクリストの嗜好を的確に把握（マーケティング）したルート設定（選定）が必要



サイクリストに「どこに行ったか？」「どこを通ったか？」について

「アンケート調査」の実施はどうか？

※「3. 情報集約」はマップができ上がることで得られる機能

論点①サイクルマップとは？ーマップの掲載情報(案)

目 的 (役割:機能・効果)	情報機能	掲載した方が良い情報(※今後の情報整理項目)
1. 経路案内 (設定ルート of 明確化)	誘導・整備	・経路(自転車走行ルート)・・・企画部会で議論中 ・誘導案内(サインシステム or 誘導のルール)・・・整備部会で議論中 ・注意喚起(走行安全上の心得や特に危険な箇所の表示※例/急な下り坂、トンネル) 等
2. 誘客広報 (来訪の動機づけ)	地域の魅力PR	・ルートコンセプト(売り文句) ・観る:沿道地域資源(景勝地、イベント)・・・企画部会で議論中 ・買う:店舗(物販、特産品) ※掲載店舗選定方法:要検討 ・食べる:食事処(郷土食、グルメ) ※掲載店舗選定方法:要検討 ・泊まる:宿泊施設 ※掲載店舗選定方法:要検討 ・体験:サイクルイベント・・・企画部会で議論中
	走行の判断要素	・公共交通アクセス(航空・鉄道・バス等) ・走行難易度(上級・中級・初級等) ・道路標高差(ルート高低差〇〇m・縦断標高図) ・ルート距離(〇〇.〇km) ・所要時間(約〇時間) ・消費カロリー(〇〇〇キロカロリー・塩おにぎり〇個分等) ・休憩ポイント(施設・設備情報:トイレ・工具等) ・救助体制(救助内容・受付時間・金額・体制・連絡先等) ・案内ガイド(サービス内容・金額・コース・所要時間・連絡先等)
3. 情報集約 (プラットフォーム化)	情報一元化による活動誘発	※上記の記載により情報共有が可能

論点②マップづくりの体制

必要な記載事項(※議論して決めなければならない事項)	想定される関係者 (ステークホルダー)
・経路(自転車走行ルート) ・誘導案内(サインシステムor誘導のルール) ・注意喚起(走行安全上の心得) 等	・サイクリング協会 ・道路管理者(国・県・3市) ・警察
・ルートコンセプト(売り文句) ・観る:沿道地域資源(景勝地、イベント) ・買う:店舗(物販、特産品) ・食べる:食事処(郷土食、グルメ) ・泊まる:宿泊施設 ・体験:サイクルイベント 等	・観光協会 ・サイクリング協会 ・道の駅 ・掲載店舗や施設関係者 ※具体には今後検討 ・地域活動団体 ・自治体(スポーツ・観光部門)
・公共交通アクセス(航空・鉄道・バス等) ・走行難易度(上級・中級・初級等) ・道路標高差(ルート高低差〇〇m・縦断標高図) ・ルート距離(〇〇.〇km) ・所要時間(約〇時間) ・消費カロリー(〇〇〇キロカロリー・塩おにぎり〇個分等) ・休憩ポイント(施設・設備情報:トイレ・工具等) ・救助体制(救助内容・受付時間・金額・体制・連絡先等) ・案内ガイド(サービス内容・金額・コース・所要時間・連絡先等)	・公共交通事業者(航空・鉄道・バス) ・サイクリング協会 ・自治体(スポーツ・観光部門)



企画部会構成メンバーの体制強化(公共交通事業者の追加)は必要ないか？

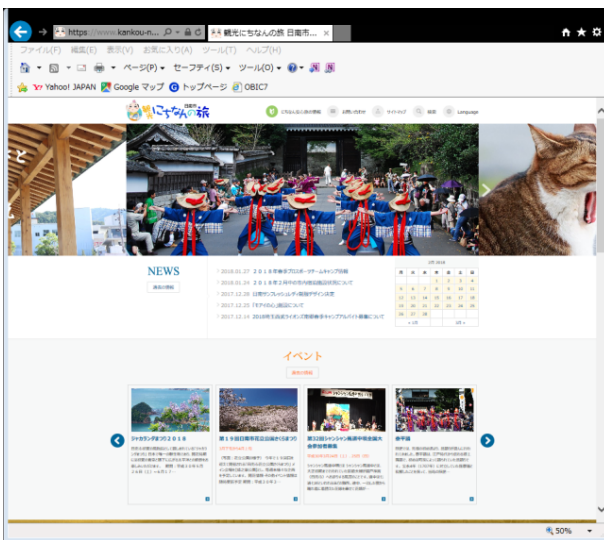
論点③掲載情報管理の体制

情報更新の必要性

- ・経路案内⇒基本的に更新なし。(ルート等に変更が生じた場合に更新)
- ・誘客広報⇒地域活動、イベント等の更新が必要。(1回/年程度の更新が必要)

活発な活動展開をする団体(新鮮な情報更新が必要な団体)

- ①観光協会 ②サイクリング協会 ③地域の活動団体 ④道の駅



観光協会



サイクリング協会



道の駅



活動団体

関係する各団体には既存の情報提供・情報集約の仕組みが存在



サイクルマップづくりをすすめるには・・・
更新を見据えて「プラットフォームになる団体と協働で整理」する必要があるのではないかな？